

◆幹事報告

**◆**日本のロータリー100周年を祝う会・実行委員会より

①【記念式典・祝賀会の開催延期】について

2020年11月24日1000名規模で開催予定の同式典祝賀会は2021年5月に延期。（会場は変わらずプリンスタワー東京）

②【日本のロータリー100周年記念切手発売】について（週報No.4に掲載）2020年9月18日発売。

◆糸魚川ロータリークラブより

【創立60周年記念式典】延期のお知らせ

2020年9月26日(土)開催予定のところ、2021年3月25日(木)に延期。来賓はお招きせず、例会も兼ねて内々で開催する予定。

◆国際ロータリー第2560地区より

【ロータリー国際大会参加旅行】のご案内

旅行期間：2021年6月11日（金）～14日（月）4日間　旅行先：台湾・台北市

◆【三条市内４RC会長幹事会】開催のお知らせ

日時：2020年9月3日（木）午後6時30分より

場所：魚長　議題：ガバナーノミニー選出輪番制について（銅冶会長、石山幹事出席）

会長挨拶

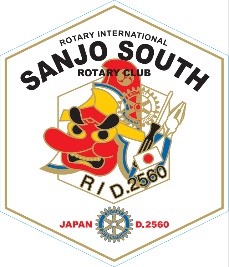
三条南ロータリークラブ会 長

銅冶　康之

2020．8．31　　会員増強・新クラブ結成推進月間 　　№2355 №5



2020-21クラブテーマ　**例 会 を 楽しもう**



　こんにちは。きょうはウイルスに対する感染抗体と中和抗体の話をします。

　感染抗体とは、あるウイルスに感染しているか以前感染したことがあることを表す抗体で、ウイルスをやっつけることは出来ません。中和抗体は、ウイルスをやっつけることの出来る抗体です。

　Ａ型肝炎ウイルスは糞便を介しての経口感染をします。主に生ガキが感染源です。このＡ型肝炎ウイルスに対する抗体をHA抗体と言いますが、これは感染抗体であり、中和抗体でもあります。Ａ型肝炎は一過性の感染であり、慢性化することはありません。Ａ型肝炎ワクチンは効果の高いワクチンであり3回接種が原則ですが、１回の接種で充分な抗体が出来ることが多いです。

　Ａ型肝炎ウイルスはピコルナウイルス科のＲＮＡウイルスです。経口感染し、潜伏期は２～６週間で発熱、倦怠感、悪心、嘔吐、黄疸、灰白色便が出現し、１～２ヶ月の経過で回復します。小児が感染すると成人より軽い症状で済みます。

　小児の方が軽い症状で済むウイルス感染症は、おたふく風邪、はしか、風疹、ＥＢウイルス、水疱瘡、そして新型コロナウイルスです。

　生ガキの好きな人は、Ａ型肝炎ウイルスワクチンが効果的なので是非接種してください。

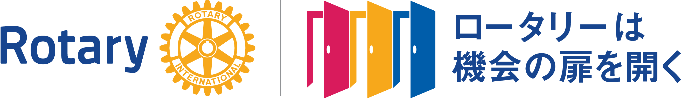
◆出席：45名中26名

◆今年度の通算出席率：78.23％

◆先週のメークアップ：▶8/11三条北RCへ

星野健司君、佐々木常行君、西巻克郎君、坂本洋司君、田代徳太郎君、永井篤利君、杉井旬君、平松修之君、広岡豊樹君、渡辺俊明君▶8/21吉田RCへ　広岡豊樹君▶8/25分水RCへ　佐々木常行君

8/22クラブ会長懇談会（オンライン）石山昌宏君▶8/29地区補助金オリエンテーション（新潟市）熊倉高志君▶8/30米山奨学生カウンセラー研修・親睦交流会（オンライン）平松修之君



国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク（ドイツ）

第2560地区ガバナー　佐藤　真（村上岩船）

第４分区ガバナー補佐 　丸山　健（吉田）

会　長　 　　　　　　 銅冶　康之

幹　事　 　　　　　　 石山　昌宏

S A A 丸山　智

**😊ニコニコボックス**

**8/31　10,000円　　累計45,000円**

**銅冶会長**「この暑さの中まだ新型コロナウイルスは拡大していますので注意しましょう」

**石山幹事**「久しぶりの例会です。残暑が厳しいですが楽しく張り切って行きましょう！」

**西潟君**「今年も残りあと４ヶ月になりました。コロナに負けず頑張って参りましょう」

**平松君**「昨日、米山奨学生オリエンテーション、カウンセラー研修会がZoomによるオンラインで開催されました。ちょっと緊張しました！」

**坂井君**「今朝、散歩に出たら雨に遭い全身ずぶ濡れになりましたが返ってすっきりした気がしました」

**渡邉(久)君**「皆様のお力添えにより本日満89歳を迎えました」

**渡邉久晃さん、**

**卒寿の御誕生日（数え年90歳）**

**おめでとうございます**

**坂本君、田代君**「BOXに協力します」

**桑原さん「BOXに協力ありがとうございました」**

事務局

〒955-8666 三条市旭町2-5-10

三条信用金庫本店内

TEL0256-35-3477

FAX0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

URL http://www.sanjo-minami.jp

**会員増強・新クラブ結成推進月間**

**（YouTube映像での研修）**

会員基盤向上セミナー①

　会員増強の事例

「１年で51人増強の実例紹介」

講師：国際ロータリー第2840地区

パストガバナー 田中久夫様（高崎ＲＣ）

●2017-2018年度 日本の全34地区の会員数の推移

増加地区19 増加会員数　＋518人

減少地区13 現少会員数　－367人

±0地区2

純増会員数 ＋１５１人（１地区平均4.4人増）

会員数　年度当初87,936人→年度末 88,087 人

（2,267クラブ　平均 38.8 人）

●高崎RCの会員数推移は

年初 年末 （女性）

2010-2021 66 　65 （0）

2011-2012 65 　65 （0）

2012-2013 65 　61 （0）

2013-2014 61 　64 （0）

2014-2015 64 115 （7）

（田中会長年度＋51人　地区では＋100人）

2015-2016 115 117 （8）

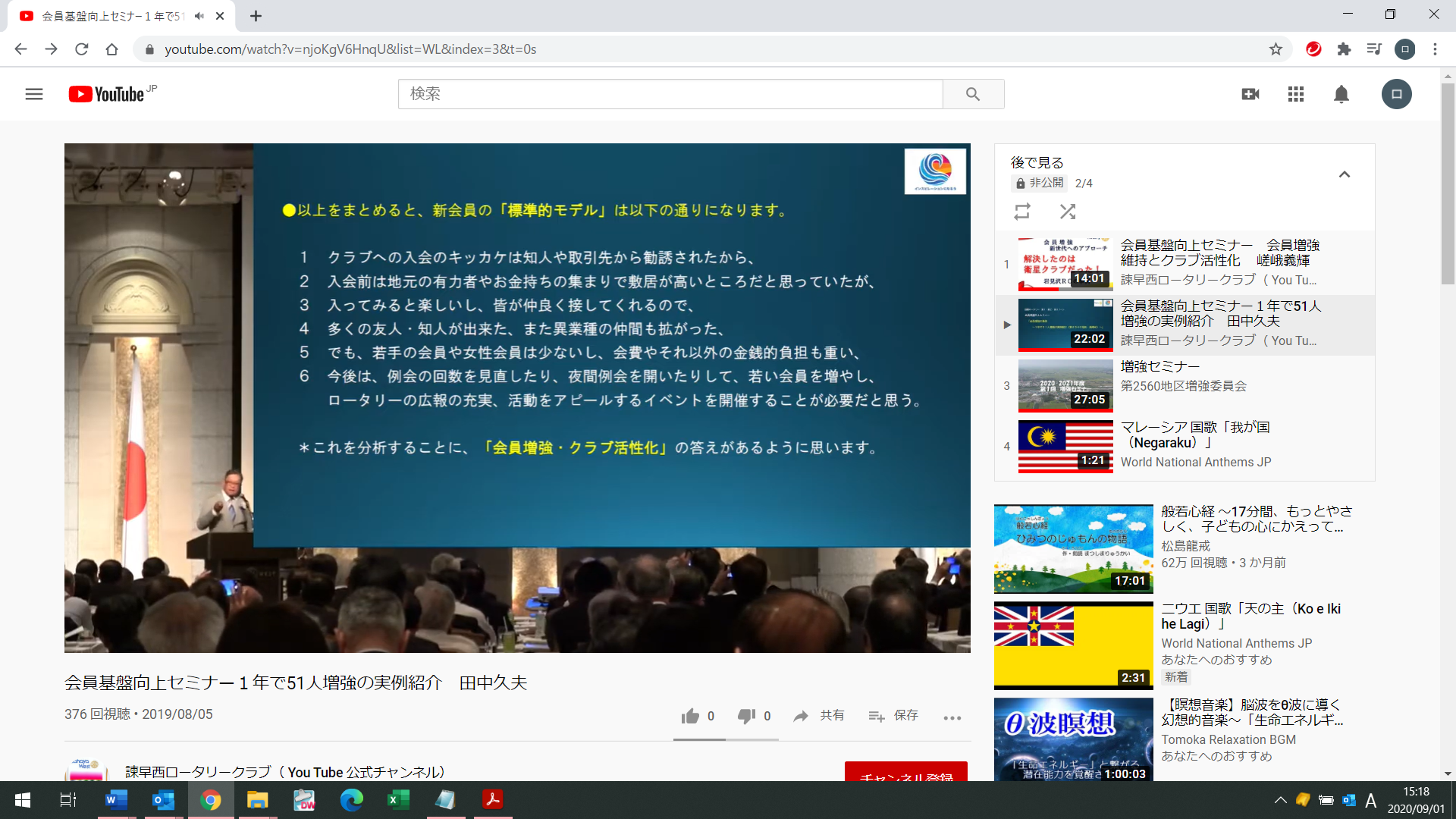
2016-2017 117 118 （10）

2017-2018 118 130 （13）

（田中ガバナー年度＋12人　地区では＋50人）

2018-2019 130 137 （14）

2020？ 150？

2030？ 200？

●第2840 地区「2017-2018年度新会員セミナー」事前アンケートの集計結果（2018.2.18 実施）をまとめると、新会員の「標準的モデル」は以下の通りになります。

１．クラブへの入会のキッカケは、知人や取引先から勧誘されたから、

２．入会前は地元の有力者やお金持ちの集まりで敷居が高いところだと思っていたが、

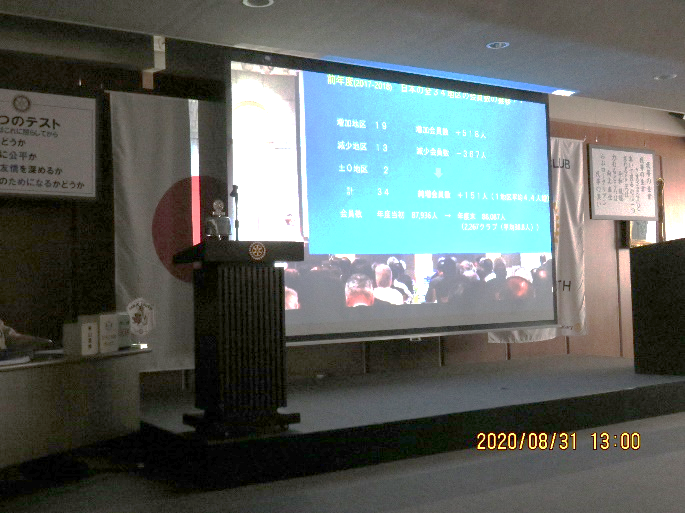
３．入ってみると楽しいし、皆が仲良く接してくれるので、

４．多くの友人・知人が出来た、また異業種の仲間も拡がった、

５．でも、若手の会員や女性会員は少ないし、会費やそれ以外の金銭的負担も重い、

６．今後は、例会の回数を見直したり、夜間例会を開いたりして、若い会員を増やし、ロータリーの広報の充実、活動をアピールするイベントを開催することが必要だと思う。

※これを分析することに、「会員増強・クラブ活性化」 の答えがあるように思います。



●全国のクラブを廻って多くのクラブ に共通の問題点があることを気づきました。

クラブが抱える平均的な４つの問題点

１．ベテラン会員を活用していない――昔は頑張っていた先輩達、もう一度若い会員に本物のロータリアンとしての矜持を見せて欲しい（寄付も含めて）

２．新会員へのフォローやロータリー教育（理解浸透）が不足している――誰かがやるだろ、俺もよく知らないし、そのうち解るさ（クラブの責任・地区委員会が援助を）

３．その年度の会長・幹事がヤル気がない ――無理せず、１年を無難にやり過ごせればいいさ

４．若手・女性を入れられない ――クラブに魅力がない 、新しい人を惹き付ける魅力に乏しい

→限界クラブ（平均年齢60歳超・会員38.8人以下）の仲間入り

●新会員増強の実践的方策

Ⅰ　毎月開催した「夜間・会員増強会議」

1．若手人脈が豊富そうな若手を会議のコア・メンバーとして人選

2．各人が入会の可能性のある候補者をリストアップ

3．その場で順位付け・電話攻勢→訪問アポ（翌日が

ベスト）をとる

4．翌日、戸別訪問 入会申し込み完了

5．やっぱり考える時間を与えると断られる可能性が高まります

　※お金、時間と労力は掛かります。一年間は覚悟

Ⅱ　持ち歩く三種の神器

１．入会申込書

２．クラブの略歴書

　　（A4判1枚に①ロータリーの意味　②クラブの歴史　③例会日・例会場　④費用　⑤会員数　⑥平均年齢　⑦同好会等を集約したもの）

3．小冊子「Rotaryあなたも新しい風に」または機関誌「ロータリーの友」横組6ページのコピー

Ⅲ　新会員を迎える例会等の工夫（実施して良かったと思われること）

１．例会の着席場所を毎週抽選にしたこと

２．点鐘前に握手タイムを設けたこと

３．クラブ内にもう一つの非公式の仲良し団体を作る

４．趣味の同じ者が集う部活を創設

５．他クラブとの夜間交流会を積極的に行う

６．新会員にも役職を

●会員増強に必要なのは（組織に新風を吹き込むのに必要なのは）「若者、バカ者、よそ者」

つまり

１．若者＝よく動いて活気に満ちた人（若手会員）

①会員増強担当者の若返り人事を図る

②新会員のターゲット層（若者・女性）を絞る

２．バカ者＝常識にとらわれず新鮮で突飛な発想をする人

①会長・幹事の役割です。増強バカに徹することです

②周りの目を気にしない強固な意志を持とう

３．よそ者＝異なった視点から物事を見られる人

　　　　　　　　　　　　　　　　　　（新入会員）

①新会員周辺の新しい人脈を活用しよう

②新会員の期待に応えるため、魅力あるクラブ活動への見直しをしよう

--------------------------------------

**🍰９月のお祝い**



**✨会員誕生**

**13日 広岡豊樹君**

**14日 阿部隆樹君**

**18日 銅冶康之君**

**✨配偶者誕生**

**4日 松﨑　恵（孝史）さん**

**12日 佐々木朋子（常行）さん**

**19日 銅冶なをみ（康之）さん**

**25日 木村久美子（譲）さん**

**27日 齋藤千代子（嘉一）さん**

**✨結婚記念日**

**23日 星野健司君　敏江さん**

**＊おめでとうございます＊**

（RI第2560地区会員増強セミナー開催にあたり）



会員・戦略・広報委員会

委員長　山崎堅輔様（中条RC）

　三年委員ということで大谷ガバナー年度に引き続き佐藤　真ガバナー年度で二年目を迎えることとなりました。二年目を迎えた今年は御覧の通り新型ウイルス感染症に振り回されてセミナーも満足に開催出来ない状況となって仕舞い、ビデオを通して皆様にご挨拶を申し上げることとなりました。

　此の度、会員増強・地区拡大委員会、戦略計画委員会、広報・公共イメージ向上委員会の三委員会をそのまま一つの委員会として活動する組織が編成されたわけです。今までに無い新しい試みの組織編成ではありますが、大谷年度に於いては重要な位置付けにあると認識しておりました。これはそのまま佐藤年度に引き継ぎます。ご存知の通りこの三つの委員会は夫々の役割を担っておりますが、何れの委員会に於いても戦略計画と言うものは必要とされると思います。

ロータリーが時代に沿った存在であり続け、会員の期待に応え続けるには革新と変化を取り入れ、多様な会員を迎え入れていく必要が有ります。その為には『こういうクラブになりたい』というビジョンを描き、その実現に向けて目標を立てるプロセスが必要に成って来ます。会員増強・地区拡大、戦略計画、広報公共イメージ、夫々の委員会に於いてもいろいろ構想を練り実施に向けて動き出すことに成りますが、これが正解だという答えを導き出すのは容易な事ではありません。

ロータリーには、重要な媒体が三つ有ります。第一はロータリアン、第二はロータリークラブ、第三が国際ロータリーです。この三つの媒体の中で一番大事なものは何か ? それはロータリアンです。ロータリアンが集まってロータリークラブが作られ、ロータリークラブが世界中から集まって国際ロータリーが成り立っているのです。これら三つの媒体の中核に有るのはロータリアンです。

　国際ロータリーとは、クラブの連合体であり、奉仕理念の提唱、ロータリーの拡大、情報媒介、連絡調整をその役割としています。ロータリーの奉仕の理念を社会に提唱することと、奉仕理念を社会に提唱していく拠点としてのロータリークラブを地域社会に創って行くことであります。この事が、会員増強に力を入れている本質的な理由なのです。

**今後の予定**

9月14日（月）新会員卓話　坪井康紀会員

**9月20日（日）三条南RCゴルフコンペ**

9月２1日（月・敬老の日）休会

9月27日（月）会員卓話　広岡豊樹会員



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

**第１**知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；

**第２**職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；

**第３**ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；

**第４**奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。